非「3密」の新スタイル

全国で緊急事態宣言は解除されたが、依然として警戒を緩められる状況ではない。国際観光都市である京都は観光客の安全・安心を確保するため、「3密」状態を避ける観光スタイルが求められる。新しい動きとして注目されるのは、「事前予約制」「リモート観光」「地域・時間の分散」だ。

京都市観光協会 DMO企画・マーケティング専門官

堀江 卓矢氏 インタビュー

京都市観光協会は観光情報の発信や案内所の運営のほか、マーケティングを強化している。同協会で統計データの分析などを担当する堀江卓矢DMO企画・マーケティング専門官が、データに基づく戦略を語った。

◇

「新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、『密』を避ける観光が求められています。事前予約制度で定員を絞り、ゆったりとした観光をお約束することに私たちは徹するべきではないかと考えています。実際、昨秋の文化財特別公開に事前予約制度を導入しましたが、安心して観光ができるとの評価を多くいただきました。一定の効果はあったと思います」

「混み合う昼を避けて、朝や夕方の時間帯を指定する傾向も見られましたので、混雑緩和のための時間帯分散にもつながる試みです。外国人観光客が戻ってきても、この制度は続け、定員を絞る代わりに質の高い体験をご用意する流れにしていきたいです」

京都市南区の旧三井家下鴨別邸の前に立つ堀江卓矢さん（京都市観光協会提供）

定員絞り質高い体験

「事前予約制度では観光客のデータを取ることができますので、観光の実態データ化で可視化し、的確な情報を発信していく私たちの取り組みの強化にもつながります」

「例えば、観光地を一度訪問していただいた人には早めに情報をお知らせします。あるいは、複数回訪問していただいた人にしか提供しない特別メニューをご用意するサービスを通じて、リピーターを増やすことができます。混雑状況が把握できるので、混雑を避けて快適に観光が楽しめる場所や時間をお知らせすることも可能になるでしょう」

「注意しなければならないのは個人情報の取り扱いです。また、ホテル・旅館や観光業者の協力も得なければなりません。幸い、京都市内のホテルから毎月の宿泊客数のデータをいただくなど、関係者の皆さんは非常に協力的です。データを共有することで、京都の観光を皆で盛り上げようとの機運を感じます」

「今後は観光客の数など定量的なデータだけでなく、顧客の満足度もデータ化できればと考えています。どのサービスに不満があるかなどを可視化すれば、より良いサービスが提供できるようになるのではないでしょうか。そのきっかけを私たちはDMO（観光地経営組織）としてつかむ必要があります。民間事業者とも相談し、官民連携で観光の可視化を進めていきたいです」

堀江卓矢氏（ほりえ・たくや）1988年京都府生まれ。京都大学大学院農学研究科修了後、三菱総合研究所に入社。2016年DMOとしての機能強化を図る京都市観光協会に招かれ、マーケティング責任者に転職。

「冬の旅」を予約優先に

ネットで受け付け

龍安寺の襖絵「芭蕉図」は「京の冬の旅」初公開（写真は部分、京都市観光協会提供）

京都市と京都市観光協会が毎年展開している「京の冬の旅」キャンペーンのうち、「非公開文化財特別公開」の人気は高い。新型コロナウイルス感染拡大に伴い開始を見合わせていたが、3月1日から順次始まった。期間はそれぞれ異なるが、最長4月11日まで、普段なかなか見られない寺院の文化財を拝観できる。

豊臣秀吉が創建し、銘文が大反冬の陣のきっかけのひとつとなった梵鐘が残る方広寺は、「京の冬の旅」初公開。龍安寺では、雄大な襖絵「芭蕉図」が「冬の旅」で初公開されている。「冬の旅」8年ぶりの公開となる仁和寺の五重塔や、19年ぶりの公開となる千利休ゆかりの大徳寺の瑞峯院も見逃せない。

この「非公開文化財特別公開」は今回、「冬の旅」としては初めてネットによる事前予約優先制となった。来場者数を限定し、密集を避けるのが狙い。当日受付でも空きがあれば拝観できるが、例えば平日の朝か夕方近くを予約すればゆったり拝観できる。

コロナ禍収束後の観光客殺到による混雑も避けられる対策として、同観光協会は「事前予約制を新たな観光スタイルとして定着させたい」意向だ。美食や寺院の特別拝観など、事前予約制ならではのせいたくが楽しめるメニューを多く用意している。

例えば、重要文化財である旧三井家下鴨別邸での朝食・昼食プランは、食事を楽しんだ上、普段入れない3階の望楼を見学できる。仁和寺の特別プライベートツアーをはじめ、僧侶の案内で寺院を拝観できるプランもあり、京都らしさを満喫できる機会が得られる。

京都市と同観光協会は観光客の集中回避のため「朝観光・夜観光」「とっておきの京都（市内周辺エリア観光）」を推進している。時間や場所の分散を促すプロジェクトで、密集を避ける対策としても有効とみられる。これらを事前予約制と組み合わせた観光メニューも多い。

事前予約制の朝観光の典型例は座禅体験だろう。4月に予定している「大徳寺大慈院セルフメンテナンス&ゆる座禅」は、朝8時からの早朝座禅を体験できる。1人旅で座禅を体験するのも面白いかもしれない。

事前予約なしで早朝に拝観できる寺院も多い。「とっておきの京都」エリア（伏見・大原・高雄・山科・西京・京北）では、三千院、高山寺、善峯寺などが早朝に拝観できる。混雑する場所と時間の両方を避ける観光として薦めたい。

サイクリングに注目

自由に動き、環境も配慮

京都八幡木津自転車道線を走るサイクリスト。後方に上津屋橋が見える

サイクリングが最近、注目を集めている。1人でできるし、野外スポーツのため、コロナ禍の中でも密集など「3つの密」を避けられるからだ。自転車に比べて自由に動きやすく、観光の際の交通手段としても最適。もちろん、二酸化炭素を排出しないので地球温暖化防止にも役立つ。

そしてリモート観光。例えば、コロナ禍のため現地で味わいにくい京の食文化にも、パソコン画面を通したオンラインイベントならば気軽に楽しむことができる。2月5日に開催されたオンラインイベント「京の食文化をたしなむ」は大きな話題を集めた。このイベントは現在でもオンラインで視聴できる。

京料理と伏見の酒を楽しみたい人には、「京都府リモート宴会プロジェクト」に参加する方法がある。これまでに2回開催しており、老舗料亭、菊乃井の料理と増田徳兵衛商店の酒を楽しんだ。現在、3回目を準備している。

京都市観光協会は自転車観光ガイドのホームページで自転車の利用を呼び掛けている。京都市内の中心部は土地が比較的平たんで方角も分かりやすいため、自転車観光に向いている。観光客が少なめの北山地区や西京区がお薦め。同市から事業者の認定を受けているレンタサイクル店も多いので安心だ。

本格的なサイクリングを楽しみたい人には、木津川に沿って南北に走る「京都八幡木津自転車道線」の利用を薦めたい。途中には時代劇のロケ地として名高い上津屋橋（流れ橋）など観光名所が多い。

京都マラソン 初のオンライン

たけびしスタジアム京都のフィニッシュタワー前を走るランナーら

2021年で10回目の節目を迎えた京都マラソンは、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、初めてオンライン形式で1～2月に開催した。題名は「おんらいん京都マラソン2021」だ。

オンラインマラソンは、開催期間中にフルマソンの距離（42・195キロ）を走れば、走る場所や時間帯は問わない。走った距離とコースは、参加者がダウンロードしたスマートフォンアプリに記録される仕組みだ。全国各地でも開催実績がある。

今回のマラソンは、海外からの参加者8882人を含め、想定を上回るおよそ1万人の申し込みがあった。期間は1月23日から2月21日までで、9235人が完走した。

開催期間が約1カ月と長いため、1日当たり1・4キロ走れば期間中に完走できる。5人までのグループでフルマラソンを走る「グループ部門」も設けたため、5人家族なら1日当たり300メートル弱で完走できた。「初心者も参加しやすく、ランナーの裾野を広げることを目指した」（津嶋俊郎・京都市京都マラソン・ワールドマスターズゲームズ担当部長）と話している。

完走者にはメダルと、京都のマラソンコースをイメージした動画の完走証（個人と申しすの参加者が対象）が贈られた。最終週には京都市内の陸上競技場「たけびしスタジアム京都」（旧名は西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場）にフィニッシュタワーを設置。参加者が競技場でのランとゴールを体験できたことも「京都でのリアルなマラソン気分が味わえる」と好評だったようだ。

最終日には同スタジアムで、1チーム3人で1万メートルを走るランニングイベントも催された。54チームが参加し、来場者は古都・京都でのランの楽しさを高めた。

公式ホームページ上での参加者同士の交流も活発だった。京都市では「前向きなコメントを多くいただき、大変ありがたい。今回参加していただいた初心者ランナーの方は、ぜひ次回のリアルな京都マラソンへの参加についていただきたい」（同担当部長）と話している。

広告

問い合わせ

◆京都市観光協会 075-213-1717 https://ja.kyoto.travel/ ◆事前予約で楽しむ京都旅 https://ja.kyoto.travel/anshin/ ◆京都朝観光・夜観光 https://ja.kyoto.travel/tourism/article/asakanko-yorukanko/ ◆自転車で巡る京都観光 https://ja.kyoto.travel/bicycle/ ◆とっておきの京都 https://tottteoki.kyoto.travel/ ◆オンラインイベント「京の食文化をたしなむ」https://ja.kyoto.travel/food-culture/seminar01/ https://ja.kyoto.travel/food-culture/seminar02/ https://ja.kyoto.travel/food-culture/seminar03/ ◆京都府リモート宴会プロジェクト https://www.remote-banquet.com/

健康未来、創ります 日本新薬
新しい生きるを、創る。

NISSIN ELECTRIC
創る 太陽光・風力発電 軽える 変電所 電気の技術でくらしをつなぐ 日新電機 高める 活かす 水処理場 スマートフォン ショッピングモール 工場
https://nissin.jp/

ニチコン株式会社
クルマをくらしの電源へ
V2Hシステム EVパワー・ステーション®

竹内のセンサ TAKEX
セキュリティ・情報機器で人々の生命・財産・快適を守っています。
竹中エンジニアリング株式会社
〒607-8156 京都市山科区東野五条通外環西入 83-1
TEL：(075)594-7211(代) FAX：(075)501-2085
https://www.takex-eng.co.jp/

日本美術 中国美術
現代美術 買取強化中!
（奈良美智／草間彌生／白髪一雄など）
美術品 買取致します
《秘密厳守》《査定無料》
LINE査定が可能になりました!
竹内美術店
〒604-8006 京都市中京区河原町御池東入南側 下丸屋町412-3 真和ビル1F
0800-170-6500（営業時間:午前11時～午後5時30分）
E-mail：support@takeuchi-art.com
美術品商許可証 第611060330016号

賞品付き 京都経済・観光特集
協賛企業アンケート募集
日経アドネット https://adnet.nikkei.co.jp/
本企画では日経アドネット内にて、協賛企業に関するアンケートを実施しております。回答をお寄せいただいた方の中から抽選で、賞品を差し上げます（賞品は広告主提供）。奮ってご応募下さい。
賞品 1等（1名）全国百貨店共通商品券5000円分 2等（10名）全国百貨店共通商品券1000円分
発表 発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。（なお、個人情報に関しては賞品の発送にのみ使用し、それ以外の目的には使用しません）

Roots Golf
人生最高飛距離を出しませんか?
試打クラブのお申込みはこちらまで
TEL 075-583-3330 平日 AM9:00～PM5:00

YUSHIN 株式会社ユーシン精機
FRA
日本機械学会賞（技術）受賞
機械工業デザイン賞 受賞
優秀省エネ機器・システム表彰 受賞
Red Dot Award 2019 受賞
京都市南区久世殿城町555番地 〒601-8205
TEL：(075)933-9555 FAX：(075)934-4033

村田製作所
muRata
INNOVATOR IN ELECTRONICS
www.murata.com

三菱ロジスネクスト、未来へ。
Logisnext
Logistical Equipment & System Solutions Next
三菱ロジスネクスト株式会社
京都府長岡京市東神足 2-1-1 www.logisnext.com